

2016年 日系企業進出調査の結果概要（ミシガン州） （2016年10月1日時点）

在デトロイト総領事館では、毎年、管内における日系企業の進出状況等について調査を実施しています。2016年10月1日時点のミシガン州についての調査結果は以下のとおりです。

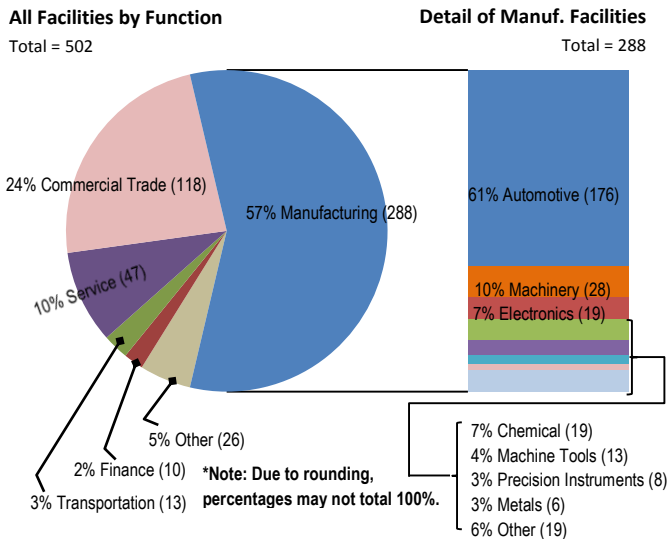
（注）調査対象を日本企業の出資割合が10%以上の事業所に限定しているため、フランチャイズ店舗のデータは含まれておりません

- 日系企業の事業所数は502カ所
- これらの企業による雇用数は40,358人で、2010年以降増加傾向
- 日本は主要な海外投資国

事業所数

事業所の57%（288カ所）は製造業関連であり、うち61%（176カ所）は自動車関係となっています。商取引関係は製造業に次いで多く、24%（118カ所）となっています。

Figure 1: Japanese Facilities by Sector



雇用数

95%が現地採用職員と非常に高い現地雇用水準となっています。また、2010年以降、雇用は増加し続けており、2016年にリーマンショック前の水準を超えています（現在、2010年時より19%増加）。

Figure 2: 2010 – 2016 Employment Comparison



地域分布

州内事業所は、ノバイ市やファーミントンヒルズ市など南東ミシガンに集中しており、研究開発やセールスを中心に25,373人を雇用しています。他の地域においては、14,983人を雇用しています。

Figure 3: Japanese Investment by Region (Top Counties)

Region	Facilities	Total Employees	Manufacturing Employees
Southeast	409	25,373	5,464
• Oakland County	238	11,746	1,294
• Wayne County	99	4,774	558
• Washtenaw County	28	3,701	448
• Macomb County	15	579	290
• Livingston County	11	761	409
Southwest	33	8,629	6,140
• Calhoun County	22	7,017	4,995
Central	15	1,262	510
Eastern	16	3,234	2,608
Western	21	1,300	731
Northern	7	558	447

*Note: Due to privacy requests, some facilities may not be included in this chart.

在留邦人数

2017年1月時点の州内の在留邦人数は13,213人で、大部分が南東ミシガンに居住しています。

Figure 4: Japanese Population (Top 5 Cities)

